千年

第17号

令和７年１月２２日発行
うきは市立千年小学校
校長　後藤　重治　文責

みんなで持久走の練習をがんばっています

例年、１月の千年タイム（14:30～14:40）は持久走の練習をしています。今年度はそれに加えて、昼休みが終了する５分前を「ランニングタイム」として、希望者が参加して運動場を走ります。

決められた時間で、運動場を何周走ることができたかを記録し、その記録の向上をめざして、自分なりのペースでしっかり走り切ることが持久走のめあてです。「ランニングタイム」に参加する子どもは、少しでも「記録を伸ばしたい」という思いをもって走っています。

○　時間内に少しでもたくさん走ることができるようになるために、ランニングタイムにも毎日参加しています。　（２年生　女子）

○　自分から進んではなかなか難しいけど、ランニングタイムで友達が一緒だと頑張れる。絶対に目標を達成したい。（６年生　男子）

記録を伸ばすために進んで努力する ‥‥ **こういう体験は持久走記録会が終わった後も、いろいろな場面で生きるはずです。**そのように考えるからこそ、どの子にも持久走をしっかり頑張らせたいと思います。

１月１７日・・・地震避難訓練を行いました

１月17日は30年前に阪神・淡路大震災がおきた日です。この日には地震避難訓練を行い、命を守るための行動を学習します。どうぞ、ご家庭でも避難場所や備蓄品・非常持出品などについて話し合ってみてください。

読書の大切さ・・・子どもの学力に反映されます

先日、テレビの情報番組で「子どもの学力と家庭の生活習慣の関係」についてのデータ（下表）が紹介されていました。

順位	生　活　習　慣　の　内　容	学力上位	学力下位	差
１位	子どもと一緒に図書館に行く	６１．６	２９．９	３１．７
２位	毎日子どもに朝食を食べさせている	８２．７	６５．４	１７．３
３位	子どもに本や新聞を読むように勧めている	３３．１	１７．０	１６．１
４位	子どもが小さいころ絵本の読み聞かせをした	４８．２	３２．４	１５．８
５位	計画的に勉強するように子どもに促している	３３．１	２０．１	１３．０
６位	子どものよいところをほめるなどして自信をもたせるようにしている	３８．０	２７．８	１０．２
７位	親が政治経済や社会についての新聞記事を読む	２５．７	１６．７	９．０
８位	テレビゲームをする時間を固定している	２８．２	２１．０	７．２
９位	子どもが決まった時刻に起きるようにしている	６４．５	６１．８	２．７

【 データの見方 】
学力上位の数値（%）と学力下位の数値の差が大きいほど、その生活習慣が子どもの学力の形成に大きな影響を与えるということです。
（例・４位）学力上位群では、48.2%の親が「子どもが小さいころ絵本の読み聞かせをした」が、学力下位群になるとその割合が15.8%減る、という見方をしてください。

１位、３位、４位と上位には読書に関する生活習慣がランクインしています。本校の子どもの読書の実態を振り返ると、学年に比例して読書への関心が低くなる傾向があります。

そこで、時々は最近どんな本を借りて読んだのかをきいてみたり、一緒に図書館（本市には浮羽町に立派な図書館があります）に行かれたりして、子どもに読書を促してください。必ずよい影響がありますから。

本校児童会には**環境委員会**があり、定期的に校内のゴミ拾いをしています。時には少しだけ校外のゴミも拾ってくれています（右画像）。校外のゴミで一番多いのはタバコの吸い殻です。どう思われますか？

大人は大人らしく、マナーを遵守しましょう。